

# 第1・2学年 算数科学習活動案

日時：平成18年2月1日 第5校時  
 場所：高根小学校1・2年教室  
 授業者：三島 亜紀

## 1. 単元名

1年生 『たしざんとひきざん』  
 2年生 『1000より大きい数』

## 2. 単元について

1年生は、くり上がりのある加法、くり下がりのある減法を学習してきた。

本単元では、今までの加法・減法の学習をもとに、順序数、異種の量、求大、求小の場面をそれぞれ取り上げ、これらの場合でも、加法、減法が適用できることを理解させ、問題解決ができるようにしていきたい。

2年生の本単元では、10000までの数の構成、表し方、読み方、順序、系列、大小などについて理解をはかり、数を用いる能力を高めることをねらいとしている。つまり、単元「100より大きい数」の学習をもとに、1000より大きな数（10000までの数）も、同じ原理で構成されていることをとらえさせ、十進位取り記数法の理解を一層深めていきたい。

## 3. 研究との関わりについて

### ①指導援助の在り方

1年生は、集中力を途切れさせないように、声かけや評価を大切にしながら、指導にあたる。

2年生は、どんどん進んで学習できるように、教師が問いかけたり、ヒントを与えたりするようにしていく。

### ②学習活動の工夫

1年生は、今まで自分の考えを半具体物であるブロックを使って友だちに説明する学習をしてきたが、本単元からノートに考え方が残るように、ノートを使っての学習指導を行っている。

2年生は、教師が相手になって声を出せる機会を多くつくることを意識して指導にあたる。

### ③学習集団の育成

1年生は、輪番制で司会をしている。4月から「自分たちで学習を進められるように」ということを意識させながら指導してきた。進め方が分かるように、フラッシュカードで示している。現在は、カードを手がかりにしなくても進められるようになりつつある。

交流する際には、ノートを示しながら教師や友だちに分かりやすく説明しようとする姿、友だちや教師の話をつまみながら聞きながら聞く姿を認め、価値づけたい。自分の考えを友だちに分かるように説明するために、話形指導をしている。

また、司会を中心に自分の考えと比べながら同じところや違うところに気づき、話を聞いたり、発言したりしながら練習合い、学び合わせていきたい。

## 4. 本時のねらい

1年生 求大の場面で、ノートに図を書くことを通して加法を適用することが分かり、問題を解決することができる。（本時4/4）

2年生 4位数で空位のある場合の構成を理解し、表したり読んだりできる。（本時2/8）

## 5. 本時の展開

	子どもの学習活動（1年生）	教師の指導	子どもの学習活動（2年生）
つかむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題を読んで、分かっているところに赤線、分からないところに青線をひく。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     コアラが4ひきいます。                      りすはコアラより6ひきおおいそうです。                      リスはなんびきいるでしょう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○課題を考える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ずをかいて、たしざんかひきざんかをかながえてとこう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ノートに書いて課題を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題の絵を提示する。</li> <li>○司会がしっかりリードして進められているか確認する。</li> <li>○課題づくりの助言（前時との違いを考えさせる）をし、板書する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分たちで進められているか確認し、課題づくりの助言をする。</li> <li>○自分の考えを持っていて見ながら、助言・援助する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題を読み、絵を見て問題を理解する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     紙の数を数字で書きましょう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○課題を考える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     百の位に紙がない時の数字を書いたり、読んだりできるようにしよう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ノートに書いて課題を読む。</li> <li>○自分の力で解決に向けて取り組む。 ノートに位図と数玉を書いて一人学びをする。</li> </ul>
ふかめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の力で解決に向けて取り組む。ノートに図を書いてひとり学びをする。</li> <li>○自分のやり方を説明する練習をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の考えを持っていて見ながら、助言・援助する。</li> <li>○説明を聞いて、質問や感想、アドバイスを言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分のやり方を説明する練習をする。</li> <li>○担任に自分のやり方を説明する。 ・千が3個で「3」 ・百がないので「0」 ・十が2個で「2」 ・一が5個で「5」 ・紙の数は「3025」 「三千二十五」枚です。</li> </ul>
まとめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○司会を中心に全員で交流する。 ・やり方を説明します。 ・始めにコアラが4ひきますね。 ・次に、リスはコアラより6ひき多いですね。 ・だから、リスの4ひきに多いぶんの6ひきたしますね。 ・だから、4+6で答えは10ひきです。</li> <li>○今日の学習の説明を全員発表することをまとめの代わりとする。</li> <li>○今日の感想を話す。 (わかったこと・がんばったこと)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○まとめをして板書する。</li> <li>○自分の考えを説明できているかを聞きながら、理解できていない児童に助言する。</li> <li>○全員説明できるように助言する。</li> <li>○本時の学習が理解できているかを確認し、つまづいていれば、指導・助言する。</li> <li>○本時の評価をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今日の学習で分かったことをまとめる。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     位のところに紙がない時は、0を書く。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ノートに書いてまとめを読む。</li> <li>○練習問題をする。</li> <li>○今日の感想を話す。 (わかったこと・がんばったこと)</li> </ul>

